光が丘

学校教育目標

求めて学ぶ子ども

大津市立晴嵐小学校
学校だより　５月号
在籍児童　９０１名
令和４年４月２８日

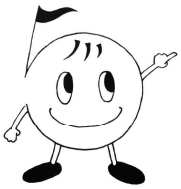
若葉萌える季節となりました

木々の新緑がまぶしく、低木のツツジに赤や白のきれいな花が咲いています。晴れた日には、外で過ごすのが気持ちよく、子どもたちも運動場で元気に遊んでいます。しかし、コロナ感染は収まる気配を見せず、学級閉鎖等も出ている状況です。保護者の皆様には、毎日の健康観察や急な学級閉鎖への対応等、感染防止にご協力をいただき、誠にありがとうございます。

また今週は、お忙しい中、個別懇談会にお時間を取っていただきありがとうございました。保護者との意思疎通を図り、同じ方向を向いて子ども達の成長を支えていきたいと考えています。今後も、気になることがあるときには遠慮なく担任へお知らせいただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

晴嵐小学校3つのあたりまえ

あいさつ・そうじ・くつそろえ

晴嵐小学校では、「心を込めた挨拶」「心を磨くもくもく掃除」「心をそろえる靴そろえ」の3つの行動をあたりまえにできるようになることを通して、子ども達の心を育てることに取り組んでいます。挨拶は相手の存在を認め、あなたを大切に思っていますという気持ちを伝える行動で、良い人間関係を築く第一歩です。もくもく掃除(おしゃべりせずに黙ってする掃除)は、自分自身と向き合い、身の回りの物や人への気遣いができる心を育てます。靴をそろえることは、気持ちを落ち着かせ、些細な行動もおろそかにしないように自分をコントロールする力を育てます。

これらの行動は、最初は意識しないとなかなかできません。しかし、何度も繰り返すことで次第に「あたりまえ」になっていきます。そのためには、できていないことを叱るのではなく、何度もていねいに指導し、できたことをほめて、子どもに前向きな気持ちを持たせることが大切です。ご家庭でも「あいさつ・そうじ・くつそろえ」ができている場面を見かけられましたら、大いにほめていただきたいと思います。